



2026年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年3月13日

上場会社名 株式会社オービス 上場取引所 東
 コード番号 7827 URL <https://www.orvis.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中浜 勇治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 井上 清輝 TEL 084-934-2621
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年10月期第1四半期の連結業績（2025年11月1日～2026年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第1四半期	2,391	△13.1	△51	—	△54	—	△49	—
2025年10月期第1四半期	2,752	—	118	—	115	—	61	—

(注) 包括利益 2026年10月期第1四半期 △27百万円 (—%) 2025年10月期第1四半期 48百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第1四半期	△27.83	—
2025年10月期第1四半期	34.73	—

(注) 2024年10月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年10月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第1四半期	12,192	5,579	45.8
2025年10月期	12,587	5,713	45.4

(参考) 自己資本 2026年10月期第1四半期 5,579百万円 2025年10月期 5,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2026年10月期	—				
2026年10月期（予想）		0.00	—	62.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,027	△10.5	120	△68.8	109	△71.1	76	△68.4	43.06
通期	13,088	3.6	550	△16.5	524	△18.5	354	△16.1	198.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年10月期 1 Q	1,775,469株	2025年10月期	1,775,469株
② 期末自己株式数	2026年10月期 1 Q	1,337株	2025年10月期	1,337株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年10月期 1 Q	1,774,132株	2025年10月期 1 Q	1,765,767株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき算定した見通しであり、今後の経済情勢の変化及び様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2025年11月1日～2026年1月31日)のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や政府による各種政策効果もあり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、米国の経済政策を巡る不確実性や円安に伴う物価上昇、ウクライナ・中東情勢の地政学的リスクの長期化等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、中期経営計画「NEXT STEP 10」の達成に向けて、「人材の採用・育成・定着」を重点施策として掲げ、事業基盤の強化に取り組むとともに、お客様ニーズに応えるべく営業力・提案力の強化を図り、新規顧客の開拓や既存顧客の取引深耕に注力するなど、全社を挙げて収益力の強化と事業規模の拡大に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は23億91百万円(前年同期比86.9%)、営業損失は51百万円(前年同期は営業利益1億18百万円)、経常損失は54百万円(前年同期は経常利益1億15百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は49百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益61百万円)となりました。

これにより、純資産は前連結会計年度末の57億13百万円から55億79百万円となり、自己資本比率は45.4%から45.8%となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。営業損益につきましては、全社費用等配分前で記載しております。

(木材事業)

梱包用材等の業界におきましては、米国の関税政策や長期にわたる中国経済の低迷に加えて、日中関係の悪化により輸出関係の荷動きは更に鈍くなるなど、依然として厳しい受注環境が続いております。

このような環境のもと、国産杉への切り替え促進や遠方地域へは商材を活用するなど、提案型営業を通して受注の確保に努めてまいりました。一方、完全週休二日制への移行に加えて、想定を超える梱包マーケットの低迷により、原木消化量は前年同期比約1割減少いたしました。

その結果、売上高は18億31百万円(前年同期比97.8%)、営業利益は49百万円(前年同期比44.5%)となりました。

(ハウス・エコ事業)

建設業界におきましては、インフラ整備を中心とした公共投資や民間の設備投資は堅調に推移しているものの、技能労働者の人手不足による人件費の高騰や建設資材価格の高止まりなど、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、今後の成長に向けた優秀な人材の採用・育成を進めるとともに、引き続き各物件の精査を行い、継続的に原価低減を図ることにより、利益率の向上に努めてまいりました。また、建設コスト高を反映した価格改善や子会社との連携による受注の確保に注力してまいりました。

なお、当第1四半期は、進行基準売上対象の大型物件の着工が少なく、官公庁案件を含め第2四半期以降の売上高の割合が大きくなっております。

その結果、売上高は3億84百万円(前年同期比53.9%)、営業損失は66百万円(前年同期は営業利益38百万円)となりました。

(太陽光発電売電事業)

定期的なメンテナンスの実施により、15ヶ所の太陽光発電所(総発電容量は約13メガワット)全てにおいて安定稼働を継続しております。また、天候にも恵まれたことから、売電収入は増加いたしました。

その結果、売上高は84百万円(前年同期比107.8%)、営業利益は49百万円(前年同期比120.2%)となりました。

(ライフクリエイト事業)

ゴルフ場業界におきましては、アフターコロナにおいてレジャーの分散、異常気象及び構造的なゴルフ人口の減少等、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、開場50周年ロングランコンペ等の実施により集客に努めてまいりました。また、クラブハウス内の設備やメンテナンス機械類等の計画的な修繕を実施いたしました。

その結果、売上高は91百万円(前年同期比102.2%)、営業利益は1百万円(前年同期比38.2%)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して3億95百万円減少し121億92百万円となりました。その主な要因は仕掛品が1億30百万円、原材料及び貯蔵品が1億67百万円それぞれ増加し、現金及び預金が2億94百万円、受取手形及び売掛金が1億44百万円、完成工事未収入金及び契約資産が2億45百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して2億61百万円減少し66億12百万円となりました。その主な要因は1年内返済予定の長期借入金が1億2百万円増加し、支払手形及び買掛金が81百万円、工事未払金が85百万円、未払法人税等が83百万円、賞与引当金が67百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して1億33百万円減少し55億79百万円となりました。その主な要因は利益剰余金が1億55百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の連結業績予想につきましては、2025年12月12日の「2025年10月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,129,637	835,279
受取手形及び売掛金	1,200,424	1,056,231
電子記録債権	542,461	683,886
完成工事未収入金及び契約資産	383,862	138,432
リース未収入金	2,491,771	2,394,842
商品及び製品	170,546	152,452
仕掛品	68,335	198,460
未成工事支出金	167,383	218,882
原材料及び貯蔵品	665,792	832,949
その他	96,414	91,809
流動資産合計	6,916,629	6,603,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,119,127	1,094,797
機械装置及び運搬具(純額)	1,118,769	1,034,943
土地	2,970,173	2,970,173
その他(純額)	158,557	151,660
有形固定資産合計	5,366,628	5,251,575
無形固定資産		
のれん	7,460	6,714
その他	15,627	14,039
無形固定資産合計	23,087	20,753
投資その他の資産		
投資有価証券	179,352	198,839
その他	101,645	117,853
投資その他の資産合計	280,997	316,692
固定資産合計	5,670,713	5,589,022
資産合計	12,587,343	12,192,247

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	469,865	388,296
工事未払金	329,152	243,943
1年内返済予定の長期借入金	1,014,650	1,116,949
未払法人税等	90,412	6,534
賞与引当金	139,020	71,328
完成工事補償引当金	1,064	1,078
その他	953,692	894,048
流動負債合計	2,997,858	2,722,179
固定負債		
長期借入金	3,530,124	3,546,156
退職給付に係る負債	150,355	148,287
資産除去債務	10,004	10,056
その他	185,716	186,034
固定負債合計	3,876,200	3,890,535
負債合計	6,874,058	6,612,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,742	709,742
資本剰余金	537,742	537,742
利益剰余金	4,396,106	4,240,281
自己株式	△1,301	△1,301
株主資本合計	5,642,289	5,486,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,593	82,095
繰延ヘッジ損益	1,402	10,973
その他の包括利益累計額合計	70,995	93,068
純資産合計	5,713,284	5,579,533
負債純資産合計	12,587,343	12,192,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
売上高	2,752,649	2,391,021
売上原価	2,226,315	2,003,960
売上総利益	526,334	387,060
販売費及び一般管理費	407,503	438,628
営業利益又は営業損失(△)	118,830	△51,568
営業外収益		
受取利息	0	835
受取配当金	1,060	1,225
作業屑等売却代	1,417	276
受取賃貸料	1,200	1,200
雑収入	509	1,574
営業外収益合計	4,188	5,111
営業外費用		
支払利息	7,436	7,868
雑損失	170	283
営業外費用合計	7,606	8,152
経常利益又は経常損失(△)	115,412	△54,609
特別利益		
投資有価証券売却益	9,833	—
特別利益合計	9,833	—
特別損失		
固定資産売却損	19,810	—
特別損失合計	19,810	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	105,435	△54,609
法人税、住民税及び事業税	9,931	2,790
法人税等調整額	34,184	△8,023
法人税等合計	44,115	△5,232
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,319	△49,376
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	61,319	△49,376

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,319	△49,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,203	12,501
繰延ヘッジ損益	△2,973	9,571
その他の包括利益合計	△13,177	22,073
四半期包括利益	48,142	△27,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,142	△27,303

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	木材事業	ハウス・エコ事業	太陽光発電 売電事業	ライフ クリエイト 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	1,872,894	712,768	77,936	89,050	2,752,649
セグメント間の内部売上高 又は振替高	130	—	—	—	130
計	1,873,024	712,768	77,936	89,050	2,752,780
セグメント利益	110,468	38,932	41,442	5,182	196,025

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、賃貸用不動産2棟の譲渡を行い、不動産事業から撤退したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より「不動産事業」の区分を廃止しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	196,025
セグメント間取引消去	△130
全社費用(注)	△77,063
四半期連結損益計算書の営業利益	118,830

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	木材事業	ハウス・エコ事業	太陽光発電売電事業	ライフクリエイティブ事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	1,831,763	384,221	84,010	91,026	2,391,021
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,831,763	384,221	84,010	91,026	2,391,021
セグメント利益又は損失(△)	49,204	△66,270	49,803	1,979	34,716

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	34,716
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△86,284
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△51,568

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	150,547千円	153,905千円
のれんの償却額	746千円	746千円